

長野県軽井沢町議会

議会だより

No.115

平成29年

5・6月

会 議

- 2 新体制スタート
- 3 県議会へ要望
- 4 議会とまちづくりを語る会
- 8 一般質問、町への提言
- 15 全議員の政務活動費を公開
- 17 追跡！あの質問はどうなったか？

軽井沢
KARUIZAWA

表紙：どんぐり返し会場にて
(表紙のことは19ページ)

新体制スタート

親しみのある 信頼される議会づくりを

5月1日に執行された議長選挙において市村守議長、佐藤敏副議長が選出されました。それにもない委員会構成も新しくなりました。

議長あいさつ

議会の理念及び方向性を規定した議会基本条例を尊重し、町政の主役である町民の負託に応えるため、町民等の参加型の議会を目指していきます。

まず議員間の自由討議、政策提言、議員力の向上などに取り組み、住民の意思を代表し、決定する合議制の機関である議会本来の議決権や、執行機関の監視機能に力を入れていきます。

そして、日ごろからの町民の皆様とのふれあいの中から知識や要望を習得し、議員間の自由な討議によって、合意形成が図れる議会として考えています。親しみのある信頼される議会づくりを目指してまいります。



副議長
佐藤 敏明



議長
市村 守

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会 (5名)	◎内堀 次雄	○土屋 好生	押金 洋仁
	遠山 隆雄	川島さゆり	
総務常任委員会 (8名)	◎土屋 好生	○西 千穂	利根川泰三
	柳澤 信介	川島さゆり	土屋 浄
	内堀 次雄	市村 守	
社会常任委員会 (8名)	◎遠山 隆雄	○横須賀桃子	寺田和佳子
	押金 洋仁	佐藤 幹夫	大浦 洋介
	篠原 公子	佐藤 敏明	
予算決算常任委員会 (15名)	◎大浦 洋介	○佐藤 幹夫	寺田和佳子
	西 千穂	押金 洋仁	利根川泰三
	柳澤 信介	遠山 隆雄	横須賀桃子
	川島さゆり	土屋 好生	佐藤 敏明
	土屋 浄	篠原 公子	内堀 次雄
広報広聴常任委員会 (8名)	◎押金 洋仁	○横須賀桃子	西 千穂
	柳澤 信介	遠山 隆雄	川島さゆり
	佐藤 幹夫	内堀 次雄	
議会活性化特別委員会 (7名)	◎川島さゆり	○寺田和佳子	押金 洋仁
	利根川泰三	横須賀桃子	土屋 好生
	佐藤 敏明		

小諸・軽井沢・御代田 で2人区を！

県議会へ選挙区割り変更を要望

長野県議会は、31年の次期県議選に向け、選挙区や定数などの見直しを議論する「選挙区等調査特別委員会」を設置しました。

県議会が選挙制度に関する特別委員会を設置するのは、19年4月の県議選に向けて設けた16年3月以来です。

前回の選挙区等の見直しは、平成の大合併により県内でも市町村合併が数多く行われ、郡・市単位とされていた選挙区が飛び地を生むことになったり、人口バランスが崩れたりということの中での見直しでありました。定数は、北佐久郡2、佐久市2、小諸市1という中で、北佐久郡の中から、浅科村、望月町、北御牧村が抜け人口は激減しました。一方佐久市は大きく人口を増やすこととなりました。このような中で県議会の特別委員会からは一方的に、佐久市と北佐久郡を合区して定数4とする案が示されました。

これに対しわが町としては、「定数が1となることは仕方ないが、北佐久郡として残してほしい」と主張しましたが（御代田町も同じ）立科町としては地勢上からも佐久市との合区を望むというものでした。

このようなことから、当時、選挙区の区割りは①「軽井沢町・御代田町で定数1」を望む。しかし、県議会が、「新しい1人区は避けたい」というのであれば、

②行政課題を共有している「小諸市・軽井沢町・御代田町で定数2の合区」を望む。ということ、当時の浅麓地域（小諸市・軽井沢町・御代田町）活性化議員懇談会で決議し、長野県議会に強く要望したのですが、結果として「北佐久郡（軽井沢町・御代田町・立科町）と佐久市の合区により定数4」「小諸市定数1」

となってしまいました。

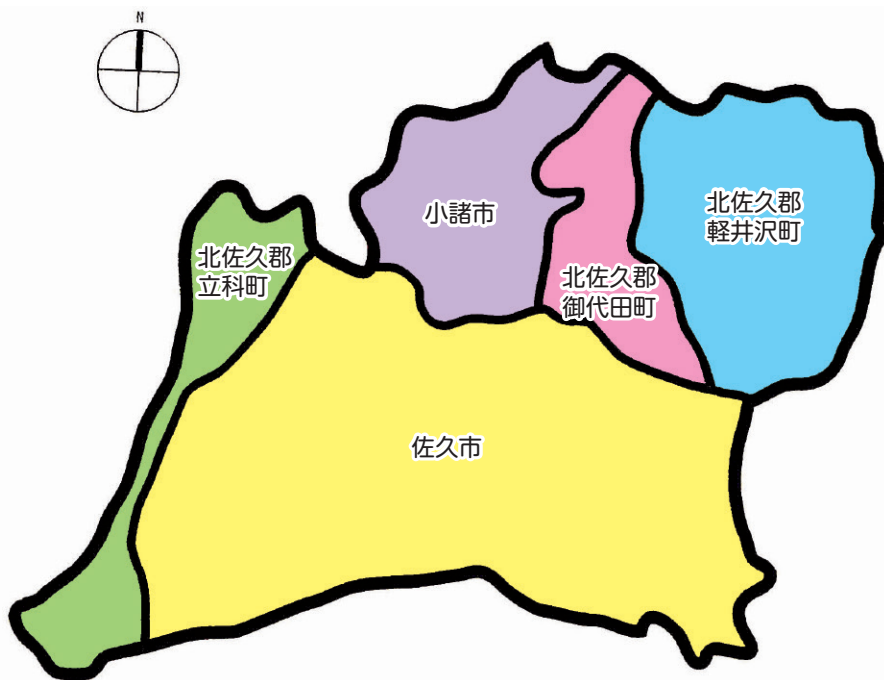
今回の「選挙区等調査特別委員会」においては、「1票の格差」の縮小を検討するうえで、その方策としての「飛び地」と「1人区」選挙区の解消といった見直しが検討されています。

現在執行されている「区割り・定数」は佐久地域全体を捉えた場合、あまりにも

バランスに欠けている

こと、小諸市・軽井沢町・御代田町は、しなの鉄道・国道18号で結ばれ、また、浅間山南麓の住民として生活圏を共にしてきた歴史もあり、現在では行政においても3市町で共同事業を継続的に推進するなど協力体制にあります。

このようなことから、再度、浅麓地域議会議員懇談会での協議、町議会全員協議会での協議を重ね、小諸市・軽井沢町・御代田町の議長連名で「小諸市・軽井沢町・御代田町の合区で定数2」の要望書を県議会へ提出しました。



「議会とまちづくりを語る会」より

今回は5月15日 浅間台公民館、5月17日 千ヶ滝西区公民館、5月18日 離山公民館の3会場で開催しました。

この語り合いの場は、議会活動の様子を地域に出向いて住民の皆さんに報告・説明し、議会に対する意見や提言を直接お聞きして、政策立案へとつなげていくことを目的としています。

語ろう あなたの思い



一次避難所は

浅間台公民館の建物では不安だが。

防災係長 浅間台公民館は噴火・融雪型火山泥流の一次避難所の指定から外れている。建物の条件等に応じて避難所を指定しているの

で、防災ハンドブック等で確認してほしい。

問 離山公民館は避難場所になっているが、入り口に外灯がない。設置してもらえないか。

副町長 防犯灯という扱いとして検討し調整したい。

役場窓口対応は

問 職員はもっと親身に対応してほしい。

総合政策課長 職員に改めて周知する。

総務課長 総合窓口をわかりやすく前面に出す検討をしている。

側溝の管理は

問 U字溝のふたを自分で設置できるのか。

地域整備課長 自営工事の届出をすれば設置可能。

問 U字溝の清掃について町で発注している箇所は。

地域整備課長 28カ所。

問 発注箇所が固定されているかないか。

地域整備課長 パトロールで清掃が必要な箇所を発注しており、固定されていない。

貴賓室の利用は

問 旧駅舎記念館2階は、「ろくもん」専用としなないでほしい。

総合政策課長 広く有効に活用するよう、しなの鉄道に要請している。あまりにも不都合があれば改善していく。

転出転入時の

対応は

問 区への加入を促めるため、転出転入情報を区長に提供できないか。

住民課長 個人情報保護条例に抵触するおそれがあり、情報提供はできない。

指定避難所

一次避難所

番号	施設名	所在地	収容可能人員(人)	避難対応区分			
				水害	地震	浅間山噴火 通風噴火	融雪型火山泥流
①	宿舎公民館	大字長倉4634	254	○	○	○	×
②	つくし丘公民館	大字長倉5426-1	84	○	○	○	×
③	大日向公民館	大字長倉5688-1	119	○	○	×	×
④	浅間台公民館	大字長倉5527-1	75	○	○	×	×
⑤	茂沢公民館	大字茂沢733	72	×	○	○	○
⑥	通分第二運動場	大字通分1550-4	38	○	×	○	○
⑦	通分公民館	大字通分523	100	○	○	○	○
⑧	三ツ石公民館	大字通分1676	76	○	○	○	×

二次避難所

番号	施設名	所在地	電話番号	収容可能人員(人)	避難対応区分			
					水害	地震	浅間山噴火 通風噴火	融雪型火山泥流
①	西地区児童館	大字通分1341-78	45-3050	167	○	○	○	○
②	軽井沢西部小学校	大字通分1136	45-1052	2,261	○	○	○	○
③	軽井沢西保育園	大字通分1341-78	45-1984	514	○	○	○	○

福祉避難所

番号	施設名	所在地	電話番号	収容可能人員(人)	避難対応区分
①	木もれ陽の里	大字長倉4844-1	44-3333	2,067	○ ○ ○ ○ ○

指定緊急避難場所

番号	施設名	所在地	収容可能人員(人)	避難対応区分			
				水害	地震	浅間山噴火 通風噴火	融雪型火山泥流
①	宿舎公民館	大字長倉4751	584	○	○	○	×
②	大日向運動場	大字長倉5538-1	1,556	○	○	×	×
③	浅間ふれあい公園	大字長倉5456	2,597	○	○	×	×
④	軽井沢西部小学校グラウンド	大字通分1136	3,278	○	○	○	○
⑤	通分公園	大字通分1155-1	1,248	○	○	○	○
⑥	通分中央公園	大字通分592	451	○	○	○	○
⑦	通分運動場	大字通分873	669	○	○	○	○
⑧	通分第二運動場	大字通分1550-4	1,711	○	○	○	×
⑨	三ツ石公民館	大字通分1676	324	○	○	○	×



日頃からの確認を！

(防災ハンドブックからの抜粋)



浅間台公民館



千ヶ滝西区公民館



離山公民館

問 転入手続き時に区への加入奨励を。

住民課長 区長名とその連絡先が記載された加入案内を渡している。

個人情報の提供は

問 民生委員には**守秘義務**があるので町の個人情報提供していたきたい。

保健福祉課長 町の方針は、支援を希望する方の情報を提供する手

上げ方式であるが、本年度は、「すこやかお出かけ利用券」の配布時に民生委員の紹介チラシを併せて配布した。今後も支援が必要な方に登録されていない方の情報を提供できるように周知方法を検討していきたい。

用水越流による土砂崩落は

問 千ヶ滝地区の土砂

崩落の責任は小諸市にあるとはいえず、町からなんら説明、報告がないというのはなぜか。

地域整備課長 維持管理は小諸市が実施しており、小諸市には説明を密にするよう伝えたい。また、町からも近隣住民に説明していきたい。

6次産業化促進は

問 発地市庭を建設するなど、6次産業化に向けてお金をかけてきた。6次加工はまだ始まっていないが。

観光経済課長 そばについては発地市庭内で製粉した粉を施設内で加工して「大地の恵み」でそばを提供している。また、地元産の大豆、そばを使ったコロッケ、そばもちなども生産販売している。

カーブミラーの設置を

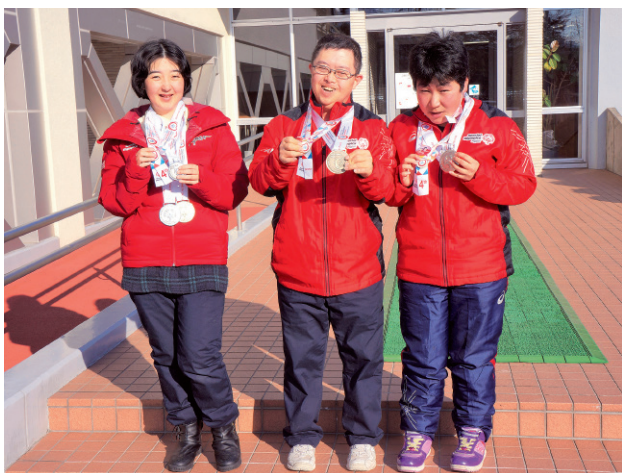
問 いこい山荘から国道へ出てきたところにカーブミラーを設置できないか。

地域整備課長 佐久建設事務所へ道路占用申請と自営工事申請を行っており、許可が下り次第設置する。

各種大会結果への称賛を

問 障がい者の子どもや町の子どもたちも色々な大会で頑張っているの、町中の人たちが応援してあげてほしい。

保健福祉課長 表敬訪問等をしていただいた場合は、広報等でお知らせしている。また、出場に関して町から激励金を渡している。



3月にオーストリアで開催された「スペシャルオリンピックス世界大会」で多くのメダルを獲得して喜ぶアスリートたち

「守秘義務」…一定の職業や職務に従事する者、従事した者、契約をした者に対して、法律の規定に基づいて特別に課せられた「職務上知った秘密を守る」べきことや、「個人情報を開示しない」といった法律上の義務です。

ミサイル対応は

問 北朝鮮のミサイル問題を想定した避難カイドラインについての町の取り組みは。

防災係長 広報かるいざわ6月号で掲載し、周知した。

通学バスの運行

時間は

問 中部小に通う千ヶ

滝地区の子どもたちが利用する西武バスの運行時間を考えるよう、要請してもらいたい。

住民課長 運行時間の変更を地域公共交通会議にはかり、バス運行会社と連携しながら、30年度に向け検討する。

地域公共交通

会議は

問 どの程度開催され

どのように検討されているのか。

住民課長 毎年開催し、町内循環バスについては、乗り継ぎの不便さの解消や路線の延長などさまざまな要望に可能な範囲で沿えるよう検討している。

降雪時のバスの

運行は

問 通学時、雪が降るとバスが来ないことがあるが、バスを走らせない場合、その旨の連絡をもらいたい。

住民課長 町内循環バスについては、運行に支障があれば広報やメールで周知しているが、民間の路線バスについては直接、各事業所へ問い合わせていただきたい。

民間別荘地への防犯灯設置を

問 別荘地にも防犯灯を設置してもらいたい。

住民課長 防犯灯の設置基準は町道であり、電柱一本おきで行き止まり付近でないこと及び、①通学路や生活道路であること②常住の受益者が3軒以上であること③原則として別荘地及び分譲地内でないこと④防犯上及び交通安全のために特に必要であること⑤町長が必要と認める箇所であること、これらの二点以上に該当することを条件としている。

離山公園整備は

問 離山線の旧軽から中軽までの間に公衆トイレを考えていただきたい。

観光経済課長 離山公園内にあるのでピクト



雨宮池、池のはずだが…



新年度には雪止めを

グラムでの表示を検討する。

問 雨宮池の水が干上がっているのはなぜか。
地域整備課長 毎年流

入する土砂とヨシやコガマが想像以上に堆積しており、安価で撤去するには、重機を入れる必要があることから乾燥状態になっている。



バスはいつ来るの？

離山公園に予算配分を

問 ギャラリー蔵の屋根に雪止めがなく歩道に落ちるので対策できないか。

地域整備課長 雪止めの設置工事は新年度予算編成で検討する。また、今年度は旧近衛文磨別荘の耐震補強工事を予定している。

新幹線側道の整備は

問 南原から離山の間は新幹線の側道がなく渋滞が発生している。この区間の側道建設促進の考えは。

地域整備課長 既存のマンション等もあることから、ルートの検討も含め用地取得は難しい。

クマの出没情報は

問 発信機を付けたクマが2晩続けて民家近くに出没したが、近隣住民に対する注意喚起が行われなかったが。

環境課長 出没地区への防災行政無線による放送や、鳥獣対策係の公用車による注意喚起の広報等が足りなかった。今後は徹底していきたい。

用水の安全対策は

問 離山用水から1メートルぐらい中学校側に土の斜面があり、大雨が降ったら土が流され決壊のおそれがあり、対策した方がいいと思うが。

こども教育課長 中学校裏の斜面は、900平方メートルあり、グラウンドを造るさいに切土をしており、雨で流れるおそれもあるの

で基準よりもゆるやかな勾配にしてある。また芝の種子を吹き付けてあり、発芽の状況で8月をすぎても根がはらないという状況になったらネットを張ることも視野に検討していきたい。



芝が整えば…

※議会に対しても意見をいただきましたので、お答えいたします。

語る会の周知・開催方法は

問 開催案内を強化してほしい。

答 現在は新聞折込みや議会だより、防災行政無線等でお知らせしていますが、今後は全区回覧を実施します。

問 多くの住民、町民が参加できるように曜日・時間帯（土曜日・昼過ぎ等）の改善・工夫が必要なのは。

答 土・日曜日または平日昼間開催ができないか、可能性を検討します。

問 いくつかのテーマを予め決めて、それに沿って意見交換してはどうか。

答 予め告知しておく

ことが必要ですが、決まったテーマでの意見交換会があっても良いと思います。例えば、比較的規模の小さい公民館ではこれまで通りの「語る会」を行い、別立てで中央公民館でテーマを設けた意見交換会の開催を今後、検討したいと思います。



提供ピッキオ

冬眠穴の前の親子グマ

町への提言!!

一般質問



ポンプ車の部 準優勝の第5部(中軽)

北佐久消防協会消防ポンプ操法大会
小型ポンプの部 3位に入賞した第10部(追分)

1日目 6月6日

遠山 隆雄 (9ページ)

- 第5次長期振興計画前期基本計画の検証は

横須賀 桃子 (10ページ)

- ICTを活用して授業しやすい環境づくりを
- 高齢者が生き生きと暮らし続けるために

利根川 泰三 (11ページ)

- 軽井沢駅における車いす利用者への案内や対応は
- 食品ロス解消は

川島 さゆり (12ページ)

- 歯科口腔ケア教育に歯科衛生士派遣を
- 妊産婦の医療費助成を

一問一答で町側答弁も含め一時間以内となっています。

内容に関しては要約して掲載してあります。
議事録は、議会ホームページで閲覧できます。

2日目 6月7日

西 千穂 (13ページ)

- 報道資料を発表と同時に町ホームページで掲載するべきだが
- 对外広報は
- 対町民広報は
- 広聴は

押金 洋仁 (14ページ)

- 環境基本条例・環境基本計画の早期策定を
- いよいよ始まる水質浄化対策
- マツクイムシ被害対策は



軽井沢町議会 Q 検索



遠山 隆雄

第5次長期振興計画 前期基本計画の検証は

総合政策課長

おおむね計画どおり実施された

問 25年度からの前期基本計画に掲げていた施策についての検証をどのようにとらえているか。

総合政策課長 後期基本計画の策定に当たり、前期基本計画に掲げていた施策について、担当課による進捗度、残された課題についてヒアリングを実施し、検証を行った。
施策全体の評価は、計画した取り組みについては、おおむね計画どおり実施された。
個別の施策で達成度の低い事項については引き続き取り組みを進めたい。

問 リゾート会議都市具現化に向けた積極的な取り組みはどのように考えているか。

町長 町があまりそこに大きく予算を割いてどんどん進めていくということは考えていない。

い。

現在も各種会議等多数開催されている。軽井沢の立ち位置をよく考え進めていくことが会議都市推進策と考えている。なおKRCCに課の担当職員2名を兼務で据えて会議都市関係の仕事をしている。

問 古宿から西部小までの国道18号歩道拡幅計画の経過と今後の見通しは。

地域整備課長 国道18号歩道拡幅は重点施策とし、以前から国・県に対し教育委員会と要望活動を実施している。軽井沢バイパス分岐付近では、開発業者から町が用地の寄付を受け、町事業として延長312m全巾3mになるよう歩道を整備工事中、年内には工事が終了し、その後は国との管理協定により国が管理する。

問 地域防衛について後期基本計画に加える考え及び町独自でなく広域連合で議論する考えはないか。

町長 後期基本計画については検討したい。

また、広域連合での議論は内容を精査した中、今後検討したい。

用地の寄付により拡幅される



この先・歩道の拡幅は

ICTを活用して 授業しやすい環境づくりを

教育長

県の動向を注視し進めて行きたい



横須賀 桃子

問 ICTを活用した授業を実施した効果は。
教育長 集中力と理解力の向上である。

問 電子黒板の最大メリットである記憶機能を活用している教員としていない教員とで差があるが、ICT教育に関する調査の実施は。
こども教育課長 生徒に対しては実施していないが、小中学校の教員に実施した調査では約97%の教員がICTを活用した授業は必要だと考えている。

問 生徒を対象に電子黒板の有効性を調査する必要があると思うが。
教育長 今年度中に調査を実施したい。

問 全教員がICTを活用できる環境づくりを進めるために研修会への派遣やICT支援員を招いての実演授業

を実施する考えは。

こども教育課長 11月に全教員を対象に研修会を開催する。

教育長 ICT支援員による実演授業は中学校と協議して進める。

問 一人一台のタブレット配布の実施時期は。
こども教育課長 32年までに準備する。

問 ICT環境整備は。
こども教育課長 先進地を参考に研究中。

高齢者が生き生きと暮らし続けるために

問 公民館等で実施する住民主体の「通いの場」を介護予防の要と考えているが、スムーズに進めるための策は。



ICT教育で楽しく学習

保健福祉課長 秋から新たな担い手の発掘及び養成研修会を3回コースで実施予定であり、専門分科会の準備も進めている。また、健康運動指導士などの講師を派遣していく考えである。

問 通いの場の開設目標数と開設時期は。
保健福祉課長 今年度に15カ所、最終的に20カ所を考えている。

問 転入者等に対する通いの場の周知方法は。
保健福祉課長 専門分科会で検討していく。

問 若い世代への勉強会も必要だと考えるが。
保健福祉課長 今後検討していきたい。
町長 一緒に支え合うことが大切だと考える。



利根川 泰三

軽井沢駅における車いす利用者への案内や対応は

地域整備課長

スロープの増設や手すりの設置などを行っている

問 駅に到着した車いす利用者への対応は。

地域整備課長 南口へのエレベーターの設置、スロープの増設、手すりの設置など順次車いす利用者等へ配慮した改修工事を進めている。

問 北口の乗降場所に、黄色いゼブラゾーンがあるがあれは何か。

地域整備課長 障がい者専用車を停める場所。

問 パーキングパーミットのマークの表示とか、一般の車を停めてはいけないという告知の看板の予定は。

総務課長 4月から点検しており必要などころにはパーキングパーミット表示をしていく。

問 黄色いゼブラゾーンの場所の表示は。

総務課長 30分まで無料の駐車スペースと共にパーキングパーミット

トの表示にしたい。

問 黄色いゼブラゾーンのエリアはもう少し大きくできないのか。

総務課長 道路状況等の確認をしようたい。

30分無料の駐車帯



住民課長 車いすユーザーの安全確保が困難なため。

問 全停留所での車いす利用者の乗車は。

住民課長 現時点で全停留所の利用は難しい。



パーキングパーミットの表示を

食品ロス解消は

問 食品ロスの解消の一環として、フードバンク

軽井沢が立ち上げられたが、町はどのように関わっていくのか。

保健福祉課長 食品ロスの削減だけでなく、生活困窮者の支援や子どもの居場所づくりも考えていると聞いている。そのような場合は本人に確認し情報提供をする。

問 30・10運動の町民への普及啓発のためにはどのように取り組んでいくのか。

環境課長 広報からいざわへの定期掲載やホームページでの掲載を行っている。今後も食品ロス対策と共に各会合での説明や3市町共同事業等で効率的・効果的な啓発推進を図っていく。

歯科口腔ケア教育に 歯科衛生士派遣を

こども教育課長

学校現場と相談し、必要なら依頼という形を
とりたい



川島 さゆり

一
問

問 中学1年生での

DMFT指数の把握は、

こども教育課長 把握

はしていないが、中学
1年から3年まで虫歯
保有率は60・8%。

問 保健福祉課で契約
している歯科衛生士が
いる。小中学生に正し
い歯科口腔ケア教育を
学んでもらうために派
遣は可能か。併せて通
いの場への派遣は。
保健福祉課長 町で契
約している歯科衛生士
は多忙で無理だが、県
歯科衛生士会小諸佐久
支部からの通いの場へ
の派遣は可能であり、
講師登録を積極的に勧
めていきたい。

こども教育課長 まず
小学生での取り組みや
虫歯保有数を調査し、
保護者への啓蒙を強化
した上で学校現場とよ
く相談し歯科衛生士が
必要なら依頼という形
を取りたいと思う。

妊産婦の医療費 助成を

問 妊娠・出産・産後

期は精神的不安など病
気にかかりやすい。安
心、安全に出産に臨む
ために出産から産後1

問 学校保健統計調査
によると県の指数が
0・7本・全国は0・
8本なのに対し軽井沢
中学は2・5本である。
将来を考え早急に目標
数値を掲げ対策をとる
べきでは。
こども教育課長 当町
の子どもの虫歯が多い
ことは統計上出ている。
今後、養護教諭、学校
歯科医、家庭の協力の
もと朝晩の歯磨き、規
則的な生活を行うこと
で、自分の歯は自分で
気をつけ大切にすれば
応えてくれることを極
めて重要な健康教育の
題材として推進したい
と考えている。

JA委託の老人福祉センターでの高齢者向け口腔ケア指導



正しい歯磨きで虫歯を予防しよう！

年半まで妊産婦の医療
費助成ができないか。
住民課長 今後、町で
福祉医療事業全体の見

直しを進める中で検討
課題として取り上げて
いきたい。



西 千 穂

報道資料を発表と同時に 町ホームページで掲載するべきだが

総合政策課長

ホームページ等で発表することは重要。
方法を考え、進めたい

問 マスメディアへの対応は。

総合政策課長 イベント情報以外は秘書係で作成された文書を町長が了承後、総合政策課から発表している。

問 町の「いま」がわかる会議再開時の町長あいさつをホームページで掲載しては。

町長 そうしたい。

対外広報は

問 自治体のアピール合戦が過熱しているが、情報発信のためSNS利用は。

住民課長 重要性は認識しているが、職員のスリル不足等課題があり、今後も動向をみながら慎重に判断したい。

問 情報利用という側面でのSNS利用は。

住民課長 勉強し研究していきたい。

問 自治体みずからメディアとなり、動画配信する自治体が増えている。町ではどうか。

総合政策課長 定例記者会見を検討し、昼食会を兼ねて1度開催したが、タイムリーに情報があるとは限らず課題となった。動画配信については、できることを模索し調整を図りながら検討はしたい。

問 新宿アルタビジョンで放映している観光宣伝動画をホームページでもみれるようにしては。

観光経済課長 研究したい。

対町民広報は

問 「広報かるいざわ」の配布方法は新聞折り込みでよいのか。

住民課長 新聞をとっていない方で希望者には郵送している。

問 メール配信サービスで重要施策等の周知もできないか。

住民課長 一人でも多くの方に確実に周知するため研究する。

広聴は

問 移動町長室での意見や内容が伝わっていないが。

総合政策課長 意見や要望などを町の方向性を示しながら、広報・ホームページでお知らせしたいと考える。

	twitter	フェイスブック	メールマガジン	YouTube
全国	31.80%	55.80%	27.30%	12.40%
1位	1東京都 85.7%	15大分県 84.2%	5神奈川県 67.6%	10静岡県 38.9%
2位	39埼玉県 70.3%	19秋田県 80.8%	9石川県・33滋賀県 60.0%	1東京都 31.7%
3位	47茨城県 68.9%	12静岡県 77.8%	1東京都 58.7%	39福島県 28.3%
8長野県	28.20%	44.80%	30.70%	11.50%
軽井沢町	×	×	○	×

	ホームページ	広報紙	ブログ	ライブカメラ
全国	100%	97.40%	6.80%	13.70%
8長野県	100%	94.80%	17.90%	28.20%
軽井沢町	○	○	×	○

2017年6月16日現在

* 青い数字は2016年度の都道府県ブランド調査順位

ブランド調査は①外から見た評価 77項目②内から見た評価 26項目で集計され、外部消費者の視点による評価に比重がある。その他、魅力度などの項目では地震等によるリスク（風評被害等）も関係してくると考えられる。

いま、自治体はどんな広報媒体を使っている？

環境基本条例・ 環境基本計画の早期策定を

環境課長

個別の条例や要綱で自然保護の体制を
より確実なものとしてきた



押 金 洋 仁

問 環境課もでき、町民もわが町にとつての自然環境の重要性を高く認識している。いまこそ環境基本条例を制定すべきでは。

環境課長 町では自然保護対策要綱や軽井沢町の善良なる風俗を維持するための要綱、まちづくり基本条例の制定等により自然保護の体制をより確実なものとしてきた。自然保護対策要綱は、建築基準法等より厳しい基準を設けているため、そのような上位法を超えての条例制定はできないことから、環境基本条例の制定の考えはない。

問 過去には環境基本計画の策定に取り組むとの町側の答弁もあったが、現在でも方針に変わりはないか。

環境課長 環境基本計画は基本的に条例に基づかなければならない。

現在地球温暖化対策実行計画、森林整備計画等で個別に策定しているが、今後個々の計画を体系的に取りまとめる必要性は感じている。

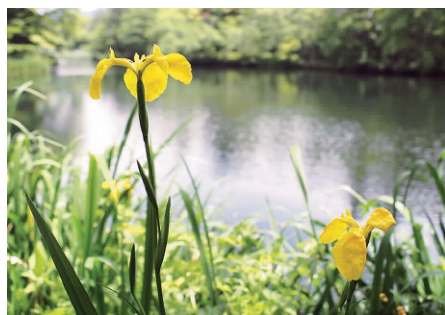
**いよいよ始まる
水質浄化対策**

問 雲場池の浚せつ工事では水質浄化や生物多様性の保持のため、特に配慮する点は何か。

観光経済課長 水底に排水管を敷設し、水流をつくって水質浄化を促進させる。また、ふとんかご護岸工により生物の行き来と在来植物の定着を促したい。

問 施工後は地域のボランティアグループや子どもたちの維持管理により、地域が育てる観光スポットになっていくことが望まれるが。

観光経済課長 これから検討するが、池の管



重点対策外来種の
キショウブは除去
の必要がある

理会社との打ち合わせ
の中で見極めたい。

**マツクイムシ
被害対策は**

問 町の西側境界付近でマツクイムシ被害が確認され始めた。松枯れによる景観悪化や枯死による道路への倒木が懸念されるが。



薫蒸処理された被害木
(町内で見つかった
1000m林道沿いの現場)

観光経済課長 国有林内の被害木1本は速やかに伐採し、薫蒸処理をした。佐久地域の森林の病害虫被害の防止対策事業により、関係市町村と防止対策を連携して図っていく。

全議員の政務活動費を公開します。

28年4月から29年3月までの政務活動費として、
議員1人につき月額8,300円×12ヶ月で、99,600円が交付されました。

(詳細は、軽井沢町議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせ下さい。)

平成28年度 政務活動費

(単位：円)

会派・議員名	収入	支出							返金額
	政務活動費	調査研究費	研修費	広報・広聴費	資料作成費	資料購入費	事務費	支出合計	
公明党(2名)	199,200	0	179,400	0	0	12,312	0	191,712	7,488
日本共産党(1名)	99,600	0	0	0	0	14,776	0	14,776	84,824
会派「考」(2名)	199,200	0	94,896	0	0	54,158	0	149,054	50,146
まちづくり研究会浅間(2名)	199,200	0	25,780	0	0	18,734	0	44,514	154,686
自由民主党(1名)※28年10月～	49,800	0	0	0	0	37,116	22,453	59,569	0
寺田和佳子	99,600	35,150	26,800	0	30,057	11,823	0	103,830	0
西千穂	99,600	2,450	48,220	2,250	0	0	0	52,920	46,680
押金洋仁	99,600	20,322	36,100	0	0	0	0	56,422	43,178
利根川泰三	99,600	0	46,190	0	0	18,271	0	64,461	35,139
柳澤信介	99,600	0	47,740	0	0	41,437	0	89,177	10,423
遠山隆雄	99,600	0	100,520	0	0	8,400	0	108,920	0
横須賀桃子	99,600	0	0	102,516	0	0	0	102,516	0
大浦洋介※～28年9月	49,800	0	0	0	0	0	0	0	49,800
内堀次雄	99,600	0	11,300	0	0	70,596	0	81,896	17,704

●交付額を超過した政務活動費は、会派・議員が自己負担しています。

※年度途中で会派となった場合、届出月の翌月から年度末までの政務活動費を交付します。

議員に交付する政務活動費の説明

調査研究費

●会派や議員が行う町の事務、地方行財政等に関する調査研究(視察を含む)及び調査委託に要する経費。

要請陳情等活動費★

●会派や議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費。

資料購入費

●会派や議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費。

研修費

①会派や議員が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)に要する経費。
②団体等が開催する研修会(視察を含む)講演会等への会派や議員及び会派や議員が雇用する職員の参加に要する経費。

会議費★

①会派や議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費。
②団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派や議員の参加に要する経費。

事務所費★

●事務所の設置及び管理に要する経費。

事務費

●活動に係わる事務の遂行に要する経費。

資料作成費

●会派や議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費。

人件費★

●活動を補助する職員を雇用する経費。

広報・広聴費

●会派や議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費。

★要請陳情等活動費、会議費、事務所費、人件費は該当なし。

「政務活動費」…地方議会議員が調査研究などに使う費用のことです。当町議会は、政務活動費、視察報告書など議会ホームページで公開しています。(領収書など詳細は議会事務局で閲覧できます)

正
補
算
予

1億3700万円

公共下水道 軽井沢処理区 施設長寿命化事業



30年度国庫補助金を得ながら浄化管理センター（鳥井原区）と雲場ポンプ場（新軽井沢区）の機械設備や電気設備を入れ替え、長寿命化をはかるものです。

問 今後、発地地区の農業集落排水が統廃合され公共下水道事業全体の中に組み入れる構想があるようだが、その場合でも処理能力に問題はないのか。

答 現在の処理状況は発地地区の270立方メートル、浄化センターの過去最高が6025立方メートルに対し、1日最大7600立方メートルの処理能力があるので受け入れ可能である。

その他の主な補正予算	金額	財源
コミュニティ助成事業助成金（大日向区・借宿区自治会活動）	370万円	他
コミュニティ助成事業助成金（杉瓜区防災資機材）	190万円	他
コミュニティ助成事業助成金（全国絵本ミュージアム会議）	200万円	他
離山公園落石防護柵設置工事	1億3000万円	町

委員会レポート

総務 常任委員会

問 雲場池上流の水質等の状態については。観光経済課長 目視では、生態系は荒れていない。

問 生態系を守るために、外来種等についてどのように対策するつもりか。

観光経済課長 サカマキガイについては排水後に把握し、対策をする。外来の魚は確認されていない。

問 浚せつ工事後の管理は。

観光経済課長 工事後の様子を観測しながら「かいぼり」の計画を立てていく。

問 東側遊歩道の護岸工事は。



雲場池整備工事

観光経済課長 再利用可能な石積みがあり、排水後に底部付近を確認し、必要があれば工事する。

問 土地所有者との契約状況と今後の考えは。

観光経済課長 無償の土地使用貸借契約を結んでおり、異議がない限り1年ごとの自動更新を継続していく。

問 底面排水菅の操作・管理は。

観光経済課長 簡単に操作できないよう管理し、職員が操作する。

委員会レポート

社会 常任委員会

パッカー車 購入契約

問 8トンのゴミ収集車から4トン車になるが問題はないのか。

環境課長 連休と夏季には収集回数を増やし対応する。なお、通常時は問題ない。

問 なぜハイブリッド車など環境に配慮した車を購入しないのか。

環境課長 ハイブリッド車は2トン車のみであった。

追跡!

あの質問はどうなったか?

これまでに行われた「議会とまちづくりを語る会」や一般質問、委員会等の質問がどうなったかを追跡リポートします。

障がい児福祉について

平成27年6月会議での一般質問

問 特別支援の必要な子ども達の放課後や長期休暇の預かりの場である放課後デイサービスの実施を。

答 地域包括支援センターでの預かり時間延長の検討や今後指定事業所開設を考えている事業者とも検討していく。

社会常任委員会

「障がい児福祉」をテーマに視察や養護学校の保護者、教員、保健福祉課職員等と意見交換、事業者との懇談会を通し、「障がい児福祉に関する提言」を町へ提出。

その結果

町でも事業補助が予算化され、29年4月から児童発達支援放課後等デイサービス「にじいろポケット」が開設。療育の必要な子ども達の放課後の居場所ができました。



「にじいろポケット」楽しいな!

防災行政無線について

「議会とまちづくりを語る会」での要望

問 防災無線が聞き取りにくい。戸別受信機の存続を。

答 アナログからデジタルに変更。防災無線以外のエリアメール、広報車等で伝える。放送局等タイアップも考える。

総務常任委員会

「防災」をテーマに、消防課長が視察に同行し、委員会でも戸別受信機の調査研究。各委員が本会議、予算常任委員会、一般質問等で活発に質問。

その結果

防災無線に関しては、広く遠く聞こえるように向きを工夫したり、聞きやすい男性の声で放送。視察先での無料防災行政無線電話応答サービスが当町でも28年7月よりスタート。戸別受信機は研究中。

無料! 防災行政無線
電話応答サービス

☎0800-800-1325



メール配信サービス
もあります!!

←二次元コードから
ご利用ください!

議員懇談会

～ひとつのテーマをさらに深く～

ボランティアグループ11団体

29年4月18日（火） 午前10時から
役場第2委員会室

各種グループ・団体の方と
さまざまなテーマについて語
り合い、要望を伺う意見交換
会を開催しています。

ボランティア団体は、
木もれ陽の里内にある
ボランティアセンター
を拠点に事業を実施し
ています。
ボランティアセンタ
ーでは、活動を行いた
い人とその力を必要と
している人との橋渡し
を行っており、共に支
え合うことによって地
域住民が心豊かに暮ら
すことができる町づく
りを目指しています。



町内には登録されて
いるボランティアグル
ープだけでも45団体あ
りますが、それぞれの
活動状況と要望を伺い
ました。

懇談会での意見 や要望

○住民と行政が共に協
力して同じ目的を達成
していく協働が大切で
より住みよい町づく
りにつながっていく。

行政にはボランティア
団体に対して専門的な
アドバイスやボランテ
ィア団体の立ち上げの
際に必要な基盤面での
サポートをしてほしい。

○議会には、ボランテ
ィア団体と行政との橋
渡し役になってほしい。

○各ボランティア団体
共通の情報を発信でき
る場所の整備をしてほ
しい。

陳情はこうなりました

国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書

陳情者	趣 旨	補足説明	本会議結果
軽井沢町職教員組合 代表者 白田 徹氏	どの子にもゆき届いた教育 のために国の責任による 35人学級の推進と教育予 算の増額を求める。	町内をはじめ県内ではすでに35 人学級が実施されているため。	全会一致で 不採択

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書

陳情者	趣 旨	補足説明	本会議結果
軽井沢町職教員組合 代表者 白田 徹氏	教育の機会均等とその水準 の維持向上のために不可欠 な義務教育費国庫負担制度 を堅持し、負担率を2分の 1に復元を求める。	反対討論 参考人の説明が不明慮であり陳 情書の趣旨にそぐわない。 賛成討論 教育は人育てであり、国の未来 を考えた時、子ども達の教育は 大切である。国に教育の重要性 を自覚してほしい。	賛成少数で 不採択 (P19参照)

一目でわかる審議結果

～議決結果一覧表～

●全会一致の議案

議案第27号	平成29年度町単環境課パッカー車購入契約の締結
議案第28号	平成29年度町単雲場池整備工事請負契約の締結
議案第29号	平成29年度軽井沢町一般会計補正予算（第1号）
議案第30号	平成29年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
議案第31号	平成29年度軽井沢町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第32号	平成29年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議案第33号	軽井沢町国民健康保険税条例の一部改正
議案第34号	軽井沢処理区施設長寿命化事業委託に関する協定の締結
陳情第3号	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書
同意第4号	農業委員会委員の任命
同意第5号	風俗審議会委員の選任
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦

●賛否の分かれた議案

議案	1 寺田和佳子	2 西千穂	3 押金洋仁	4 利根川泰三	5 柳澤信介	6 遠山隆雄	7 横須賀桃子	8 川島さゆり	9 土屋好生	10 佐藤幹夫	12 佐藤敏明	13 大浦洋介	14 土屋浄	15 篠原公子	16 内堀次雄	議決結果 (賛成：反対)
陳情第4号 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	病欠	×	×	不採択 (1：13)

(○は賛成、×は反対、議長は議決には加わりません)

もっともっと知ってほしい議会のこと

議会からの情報発信

議会だより

年4冊刊行 4月・7月・10月・1月
各月25日発行です

- 新聞折り込みにて無料配布
- 議会ホームページでも閲覧できます
- 個別に送付を希望される方は議会事務局までご連絡ください
(TEL 0267-45-8910)

議会ホームページ

軽井沢町議会 Q 検索

- 議会の予定
- インターネット中継（録画）
- 会議録の検索
- 政務活動費

などなど議会のあらゆる情報を公開しています

議会傍聴

議会傍聴に
おいでください
(町役場3Fの本会議場)

委員会の傍聴もできます

読者の皆さまと一緒に紙面をつくります！

議会では公募と依頼により選任された方々を「議会だよりモニター」として委嘱し、読者の声、町民の視点を積極的に紙面づくりに取り入れてまいります。いよいよ始まる読者モニター制度にご期待ください。(議会だよりモニターの今期の募集は締め切りました。)

(取材・写真撮影／
押金洋仁)



季節は少し前になり、夏ですが、瑞々しい緑に囲まれた千ヶ滝近くの国有林で、どんぐり返しが開催されました。子どもたちが拾い集めたどんぐり（主にコナラです）を育苗して山に返し、多くの生き物がすむ保水力豊かな広葉樹の森にしていこうという活動です。もうすぐ30年目をむかえるだけに、子どもが大人になってからまたお子さんを連れてやってきたりして、楽しそうに鑑をふるう姿があちこちに見られました。

私はもっぱら作業後に振舞われる豚汁が楽しみにしていますが、皆さんも来年いかがですか。

表紙のことは

ボランティア広報



人と動物が共に暮らす潤い豊かな町づくりをめざして

わん ぽ

犬歩の会・Dog's Bond

(犬歩の会とDog's Bondは町の社会福祉協議会に所属するボランティアグループです)



「犬歩の会」は町営ドッグランが開設された時によく利用する愛犬仲間で立ち上げました。活動はラン内の整備・草刈り・砂敷き・落葉の掃除そして心ない飼い主が置いて行くフンの片づけ等をしています。近年、犬連れで町に訪れる観光客も多くなり、ドッグランを利用する人も増えています。ドッグランに来る皆さんが少しでも気持ちよく楽しく過ごしていただけるように会員同士一生懸命活動しています。



もう一つの活動であるワンワンパトロールは、児童見守り隊と防犯パトロールを兼ねて毎朝登校時に児童・生徒の安全を旗をかざして愛犬パディと見守っています。



「Dog's Bond」は小諸市にありますハローアニマルのボランティア活動と併せて、動物介在活動を中心にアニマルセラピー活動をしています。活動場所は町内及び県内の病院・介護施設・学校等です。

「活動を始めて今年で17年になりますが、特に犬とふれあう皆様の笑顔を見ると、犬好きな私にはピッタリなライフワークだと思う」と語る代表の戸田光男さん。これからも愛犬パディと仲間と一緒に頑張ってください。

【ブログ】KARUIZAWANで検索

取材：佐藤幹夫

編集後記

先月四国の小さな村での村民総会のことがニュースになりました。近い将来、多くの自治体が直面する問題かもしれない。議会が無くなったら、どこかの誰かがうまくやってくれるわけではなく、課題に正面から向き合うのは住民自身しかない、ということとです。自治について考えさせられる機会になりました。

市村新議長のもと、私たち広報広聴常任委員会も新しくなりました。自治を肌で感じられる、双方向のメディアをめざして工夫を重ねてまいります。どうぞよろしく願い致します。

(押金洋仁)

議長
委員長
副委員長
委員

市村 守
押金 洋仁
横須賀 桃子
西 千穂
柳澤 信介
遠山 隆雄
川島 さゆり
佐藤 幹夫
内堀 次雄

発行／平成29年7月25日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒389-0192
☎0267(45)8910

編集／広報広聴常任委員会

軽井沢町議会
公式ホームページ



印刷／株式会社ダンバラ印刷
☎0267(62)0968